

「魅力ある加中 夢を実現する加中生」

本校は、211名の新入生を迎え、生徒数688名・24学級で開校51年目である令和7年度のスタートをきりました。本年度、校訓「自主 協調 奉仕」のもと「魅力ある加中 夢を実現する加中生」をスローガンに掲げ、教育活動を進めてまいります。

生徒一人一人が夢や目標を持ち、それを実現し、達成感を感じることができるようし、生徒が自ら考え、行動できる力を育むことを目指します。教室内外での活動を通じて、協力やリーダーシップ、問題解決能力を身につけることができるよう教職員一同が全力でサポートします。また、授業の質を高め、生徒が主体的に学び、成長できる環境を整えます。教職員の研修や教育方法の見直しを通じて、学びが深まり、生徒一人一人の個性やペースに応じた支援を行います。デジタルツールの活用や新しい教育手法の導入など、時代に即した授業改革を進めます。また、今日的課題に対しても積極的に対策を講じ、個別の支援を行いながら、生徒が学校生活を楽しめるよう努力していきます。全ての生徒がこの加木屋中学校という学びの場で成果を上げることができるよう取り組みます。

次に保護者の皆様との連携を何よりも大切にし、学校と家庭が一体となって生徒の成長を支える環境を目指します。誠実かつ迅速な対応を心掛け、定期的な面談や連絡で考えを共有することを通じて、保護者の声を学校運営に反映してまいります。生徒一人一人の教育課題に対して、保護者との協力を深めていきます。

そして、教職員が誇りを持って働けるよう、職場環境の改善に取り組みます。チームとして協力し合い、互いに支え合いながら教育活動を推進します。働きやすい環境を整え、教職員が自己成長を実感できるようにします。それによって、教職員一人一人の力が最大限に発揮され、生徒への教育の質が向上することを目指します。

最後に、学校は地域社会の一員であり、地域とのつながりを大切にします。地域の人々の協力を得て、生徒が社会貢献活動や地域イベントなどに積極的に参加し、学校と地域の双方で成長できるような環境を整えます。また、学校内外での透明性を確保し、開かれた学校運営を実現します。

本校は、「生徒が通いたくなる学校」、「保護者や地域の人々が通わせたい学校」、「教職員が勤めたい学校」と心から思える学校を目指し、日々努力を惜しまず進んでまいります。すべての関係者の皆様と共に、より良い学校づくりを進め、次世代を担う加中生の成長を支えます。どうぞ、これからもご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げ、年度始めのごあいさつとさせていただきます。

東海市立加木屋中学校長
富田 高生

